



## 平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社マミーMarkt 上場取引所 東  
 コード番号 9823 URL <http://www.mammymart.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 裕文  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小野原 秀次 TEL 048 (654) 2514  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	27,170	1.0	968	△14.0	1,080	△11.0	689	△14.5
29年9月期第1四半期	26,914	5.0	1,125	56.7	1,214	45.8	805	90.4

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 732百万円 (△17.2%) 29年9月期第1四半期 884百万円 (102.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	63.83	—
29年9月期第1四半期	74.64	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第1四半期	60,841	25,683	42.2	2,377.83
29年9月期	56,011	25,059	44.7	2,320.11

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 25,668百万円 29年9月期 25,045百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期（予想）	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	51,900	0.1	1,560	△16.7	1,725	△16.9	1,125	△17.8	104.21
通期	105,000	1.9	2,980	1.4	3,330	1.5	1,850	1.1	171.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期1Q	10,796,793株	29年9月期	10,796,793株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	1,865株	29年9月期	1,865株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期1Q	10,794,928株	29年9月期1Q	10,795,035株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な米国経済の影響から為替相場の安定、輸出産業を中心として堅調な企業業績から株価上昇、設備投資の持ち直しにより緩やかな回復基調が続いております。

一方で、賃金上昇は一部に留まり、可処分所得が伸び悩む中、個人消費における景気回復実感は乏しく、消費回復の先行きは不透明で依然として停滞感が続いております。

小売業界におきましては、将来不安による消費マインドの停滞懸念脱却には至らず、消費者の根強い節約志向、社会保険料の負担増や人手不足を背景とした人件費の上昇、多様化する消費者のライフスタイルに対応する業態を超えた競合の出店攻勢や販売促進の熾烈化など、経営環境はますます厳しくなっております。

このような環境の中、当社グループ(当社及び連結子会社)は、「食を通して健康になる」という当社グループコンセプト「Enjoy Life!」の考えを柱と定め、「商品開発」「基礎営業力の強化」「人財の育成」の3項目を重点取組項目とし、新しい小売業の店舗モデルへチャレンジしてまいりました。

店舗運営におきましては、「当社に関わるすべてのステークホルダーが喜びを感じて幸せになる」ことを使命に掲げ、平成29年よりスタートした「M3プロジェクト」(M3=My Mami Mart)を中心に、従業員一人一人が主体的に動くチーム作りに取り組んでまいりました。

営業面におきましては、新しい店舗モデルへのチャレンジとして、平成29年11月に開店した八潮伊草店において、店内焼き上げピザ、トースト、カレーライスなど、お客様より注文をうけ、その場で調理し、出来たて作りたてを店内にて召し上がって頂ける場所の提供に加え、地域コミュニティの場として、店内イベントや当社ヘルシーコンシェルジュによるセミナーの開催など、その活用を拡げてまいりました。

設備投資としましては、㈱マミーマートにおきまして、平成29年11月に八潮伊草店(埼玉県八潮市)、平成29年12月に野田山崎店(千葉県野田市)を開店し、当四半期末の店舗数は、温浴事業・葬祭事業を含め75店舗であります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結営業成績は、売上高27,170百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益968百万円(同14.0%減)、経常利益1,080百万円(同11.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は689百万円(同14.5%減)となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

#### [スーパーマーケット事業]

当第1四半期連結累計期間は、売上高27,052百万円(前年同期比1.0%増)、セグメント利益962百万円(同13.8%減)となりました。

#### [その他の事業]

売上高118百万円(前年同期比4.7%減)、セグメント利益6百万円(同31.9%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より4,830百万円増加し60,841万円となりました。これは主に、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関休業日であることに伴う現金預金の留保、新規出店に伴う固定資産の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より4,206百万円増加し35,157百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ624百万円増加し25,683百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年11月14日に公表いたしました「平成29年9月期 決算短信」に記載の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,088	3,782
売掛金	933	1,359
有価証券	—	700
商品	2,719	3,052
貯蔵品	19	20
繰延税金資産	305	305
その他	1,661	1,659
流動資産合計	7,727	10,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,034	12,193
機械装置及び運搬具(純額)	242	228
土地	20,909	22,659
リース資産(純額)	1,476	1,442
建設仮勘定	2,033	799
その他(純額)	1,480	1,617
有形固定資産合計	37,177	38,940
無形固定資産		
	140	149
投資その他の資産		
投資有価証券	328	370
長期貸付金	285	277
差入保証金	7,902	7,786
賃貸不動産(純額)	369	369
繰延税金資産	1,273	1,258
その他	805	809
投資その他の資産合計	10,965	10,870
固定資産合計	48,283	49,960
資産合計	56,011	60,841

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,137	11,600
短期借入金	470	90
1年内返済予定の長期借入金	3,395	4,115
リース債務	155	155
未払費用	2,809	2,978
未払法人税等	483	426
賞与引当金	438	151
その他	881	1,034
流動負債合計	18,771	20,553
固定負債		
長期借入金	6,969	9,428
リース債務	1,497	1,458
長期預り保証金	1,666	1,666
転貸損失引当金	93	83
役員退職慰労引当金	261	271
退職給付に係る負債	1,114	1,119
資産除去債務	568	569
その他	7	6
固定負債合計	12,179	14,604
負債合計	30,951	35,157
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	2,861	2,861
利益剰余金	19,519	20,100
自己株式	△2	△2
株主資本合計	25,038	25,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	81	117
退職給付に係る調整累計額	△74	△68
その他の包括利益累計額合計	6	48
非支配株主持分	13	14
純資産合計	25,059	25,683
負債純資産合計	56,011	60,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	26,914	27,170
売上原価	19,838	19,921
売上総利益	7,075	7,249
営業収入	343	344
営業総利益	7,418	7,593
販売費及び一般管理費	6,292	6,624
営業利益	1,125	968
営業外収益		
受取利息	14	14
受取配当金	3	3
不動産賃貸料	51	65
受取手数料	45	47
その他	38	51
営業外収益合計	153	183
営業外費用		
支払利息	11	11
不動産賃貸費用	44	58
その他	9	0
営業外費用合計	64	71
経常利益	1,214	1,080
特別損失		
固定資産除却損	2	1
損害賠償金	—	2
特別損失合計	2	4
税金等調整前四半期純利益	1,211	1,075
法人税等	404	385
四半期純利益	806	689
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	805	689

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	806	689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	36
退職給付に係る調整額	5	5
その他の包括利益合計	77	42
四半期包括利益	884	732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	883	731
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	26,789	124	26,914	—	26,914
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	26,789	124	26,914	△0	26,914
セグメント利益	1,116	9	1,125	—	1,125

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	27,052	118	27,170	—	27,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	△0	—
計	27,052	118	27,170	△0	27,170
セグメント利益	962	6	968	—	968

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。